



2020年10月7日

各 位

会 社 名 株式会社ジー・スリーホールディングス
代表者名 代表取締役社長 笠原 弘和
(コード：3647 東証第二部)
問合せ先 管理部 総務課 課長 佐々木 誠志
(電話：03-5781-2522)

通期連結業績予想の修正及び配当予想の修正（無配）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の当社グループを取り巻く事業環境と、これに伴う業績動向を踏まえ、2020年1月28日に公表した2020年8月期通期連結業績予想を下記の通り修正するとともに、併せて、未定としていた配当予想については無配とすることを決議いたしましたのでお知らせいたします。

1. 2020年8月期通期連結業績予想数値の修正（2019年9月1日～2020年8月31日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 4,950	百万円 280	百万円 196	百万円 346	円 銭 21.63
今回発表予想（B）	4,570	51	116	119	6.67
増減額（B－A）	△380	△229	△80	△217	
増減率（％）	△7.6	△81.7	△40.8	△65.6	
（参考）前期実績 （2019年8月期）	4,857	△343	△575	264	18.36

（注1）2019年12月24日付「連結子会社及び連結孫会社の異動（株式譲渡）及び営業外費用の計上に関するお知らせ」の通り、2020年1月1日付で連結子会社の株式会社S B Y及び連結孫会社の株式会社Green Micro Factoryの2社は連結外へ異動しております。当該2社の業績数値は、2019年9月1日～2019年12月31日の期間に限り上記の連結業績予想に含まれております。

（注2）今回発表予想（B）における1株あたりの当期純利益は2020年2月13日付「第三者割当による新株式の発行の払込完了及び自己株式の処分の一部失権に関するお知らせ」の通り、発行済株式総数を17,860,720株として算出しております。

2. 業績予想数値の修正の理由

2020年8月期において、経営体制の変更に伴って各事業の収益性の検討や事業構造改革を加速させるべく、各事業の戦略や売上高・各種費用等の再点検を進め、2019年12月24日付「連結

子会社及び連結孫会社の異動（株式譲渡）及び営業外費用の計上に関するお知らせ」にて公表の通り、事業の選択と集中を行い、また、同日公表の「（開示事項の経過）商品（太陽光パネル）の販売に関する仕入及び売上計上に関するお知らせ」における商品の仕入と販売を実績化、加えて太陽光発電所のセカンダリーマーケットの形成が進み、当社販売用太陽光発電所の引き合いが増加し、事業計画を達成すべく押し進めてまいりました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響により、当社営業面において、都県を跨いだ移動制限から未稼働太陽光発電所における地主様との面談延期、お取引先様への訪問自粛などにより活動に制限が生じ、当社保有の未稼働太陽光発電所の一部においては2020年8月期内に商品化に至らず、またセカンダリーマーケットにおいては、当社販売用太陽光発電所を検討していた一部投資家に、直近で新型コロナウイルスの第二波到来を懸念して様子見となり成約に至らず、その結果、前回発表を下回る見込みとなりました。このような状況を踏まえ、2020年8月期通期連結業績予想数値を修正いたします。

3. 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回発表予想 (2020年1月28日発表)	円 銭 —				
今回修正予想	—	—	—	0.00	0.00
当期実績	—	0.00	—		
(参考) 前期実績 (2019年8月期)	—	0.00	—	8.00	8.00

4. 配当予想の修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題のひとつと位置付けており、将来の事業展開と経営成績及び財務状態等を勘案しながら配当を実施することを基本方針としております。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の世界的拡大による深刻な影響が顕在化し、経済活動の自粛・休止が始まるなど今後の見通しを総合的に勘案し、2020年1月28日公表時点では未定としておりました当期の期末配当予想につきましては、誠に遺憾ではございますが無配とさせていただきます。

株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、可能な限り早期に復配できるよう努めてまいりますので、株主の皆様におかれましては、何卒ご理解賜り、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以 上